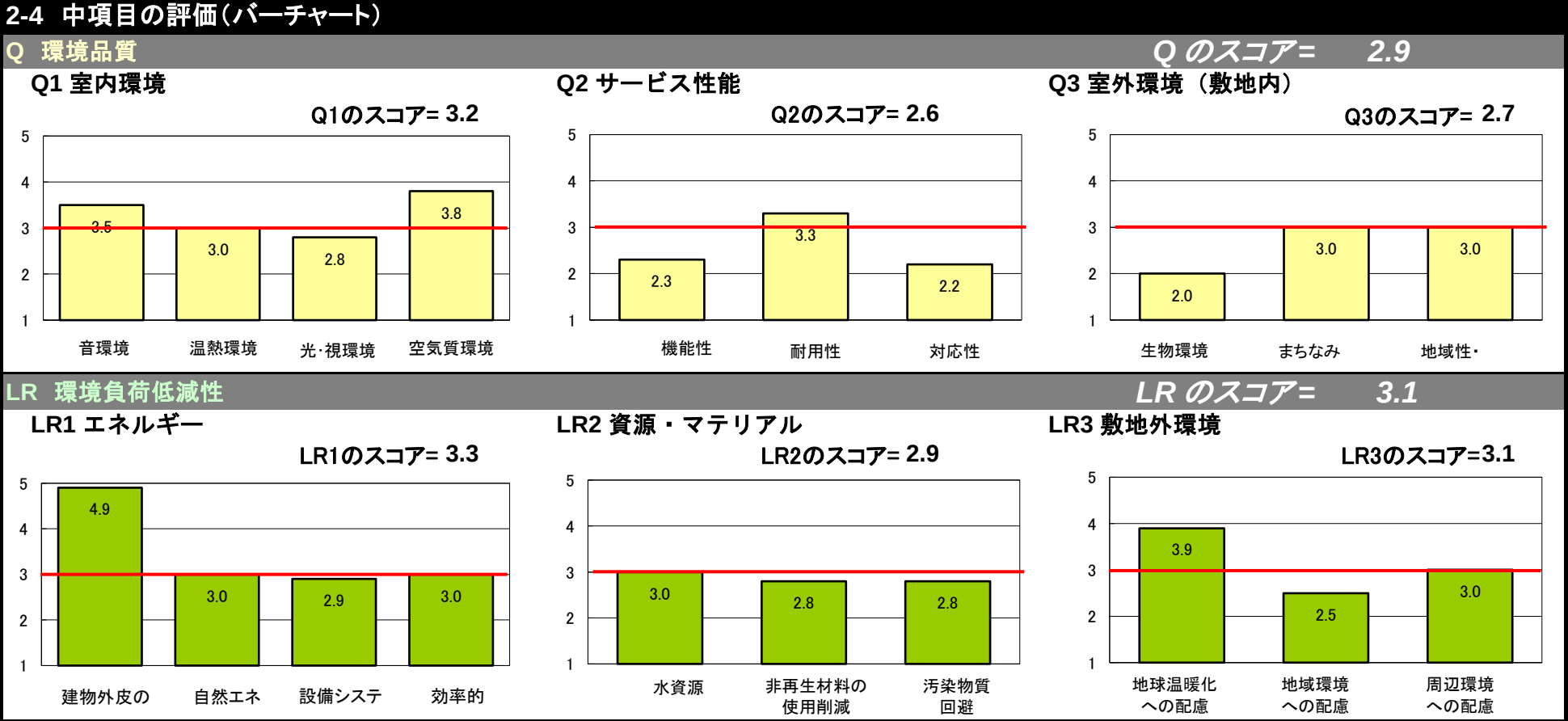
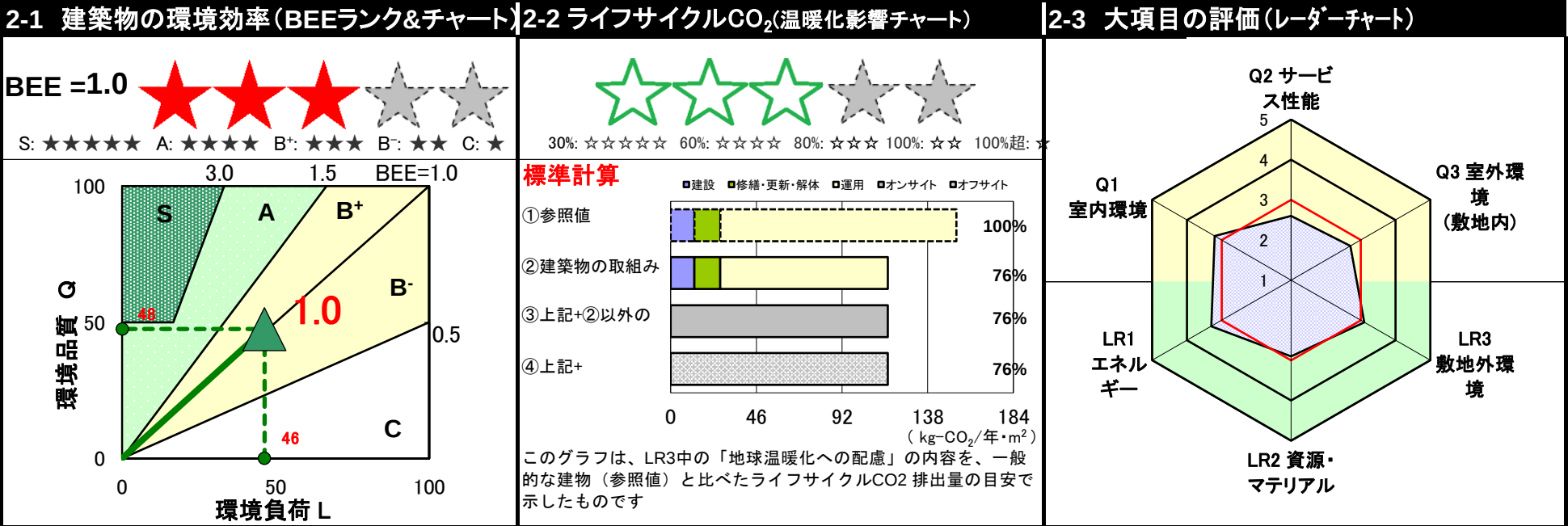


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版_追補版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v2.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ホテルルートイン丹波 新築工事	階数	地上6F
建設地	兵庫県丹波市	構造	RC造
用途地域	無指定	平均居住人員	247 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	ホテル,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年5月 予定	評価の実施日	2025年6月5日
敷地面積	4,161 m ²	作成者	辻本
建築面積	1,052 m ²	確認日	202●年●月●日
延床面積	5,128 m ²	確認者	〇〇〇



3 設計上の配慮事項		
総合	ICから近い利便性の良い立地を活かした計画とした。	その他 特に無し。
Q1 室内環境	快適性の向上に努めた。	Q2 サービス性能 機能性の向上に努めた。
Q3 室外環境 (敷地内)	敷地内の緑化や景観への配慮を行った。	
LR1 エネルギー	省エネルギー化への配慮を行った。	LR2 資源・マテリアル 省エネルギー化への配慮を行った。
LR3 敷地外環境	敷地内の緑化に努めた。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される